

キラリ四日市人

Vol.65



【スマホをかざそう】
それぞれの個人の写真に
スマホをかざすと動画が
見られます。見方は裏表
紙をご覧ください。

環境先進都市 四日市

四日市公害と環境未来館 解説員

四日市公害と環境未来館の常設展示室では、土日を中心に解説員（市民ボランティア）が活躍されています。四日市公害の歴史や教訓を未来へ伝えようと活動されている解説員の皆さんにお話を伺いました。（左から松平信子さん、伊藤三男さん、齊藤宗雄さん）

老若男女、各分野で活躍するさまざまな「四日市人」取材して、その人の言葉で四日市の魅力などをお伝えするコーナーです。

■CTY「ちゃんねるよっかいち」でも紹介します。

日時：7月1日～31日
月水金日 9:30・20:30
火木土 12:30・20:30

■CTY-FMで毎月第2・第4日曜日放送の「よっかいちわいわい人探訪！」でも紹介します。

日時：7月8日・22日
8:54・14:54

■終着点ではなく、きっかけに

四日市公害と環境未来館の開館前から『四日市再生「公害市民塾」』で活動し、市に公害資料館の開設を要望してきたこともあって、開館のときに解説員になりました。今は語り部としても活動しています。

公害が一番ひどかった時代を知っている人は減ってきています。同じことを繰り返さないためにも、実際に何が



あったのかをちゃんと学んでいただければと思います。展示を見て終わるのではなく、ここをきっかけとして、磯津などの現地も訪れて、過去に思いを馳せ、未来への教訓としてください。

■よりグローバルな環境対策を

四日市公害については以前から関心を持っていましたが、解説員になった一番のきっかけは、四日市大学の社会人学生として「公害論」を受講したことです。訪れた人に公害について分かってもらえたときや、「ありがとう」と言ってもらえたときに、やりがいを感じます。



今は中国などの大気汚染も気になりますね。PM2.5や素素酸化物など、国内だけでは終わらない問題も多いので、グローバルな対策が求められる時代になったと思います。

■「ぜん息の苦しさ」伝える 使命に

公害当時、一人で戦っていたという澤井余志郎さん（故人）の人柄に惹かれて活動を始めました。澤井さんからは「ぜん息の苦しさを伝えてほしい」と言われていますので、解説のときはそのことを忘れず伝えるように心掛けています。

四日市公害は、時代を知る「縁」です。四日市公害を昔のこととして片付けてしまっている人にこそ、この館を訪ねてもらいたいです。そして、ぜひ、私たち解説員に声を掛けてください。



あなたも解説員になりませんか

伊藤さん、松平さん、齊藤さんのように、解説員のボランティアをしていただける人を募集しています。活動には、養成講座の受講が必要です。

詳しくは、四日市公害と環境未来館（☎354-8065）へお問い合わせください。

有料広告掲載欄

移動販売事業スタート!

急募!! 正社員



東京おざくぼラーメン

えびすや

www.r-ebisuya.co.jp

正社員

調理スタッフ

未経験者大歓迎
経験者優遇

実力・能力によりチーフ・店長へ登用!

内容 麺類・飯類・一品物の調理
勤務地 全店(四日市、羽津、中央緑地、河原田、鈴鹿、亀山)
時間 3交替制 ※実働8時間
年齢 18歳以上 ※高卒以上
給与 270,000円～ ※研修期間有
待遇 社会保険完備、賞与制度有、交通費支給、制服貸与、食事支給

幸せ手当支給 ※誕生日に1万円支給・家族会(正社員のみ)

パート・アルバイト

接客・調理補助

あなたの時間を有効活用しませんか!

勤務地 全店(四日市、羽津、中央緑地、河原田、鈴鹿、亀山)
時給 900円～日祝は100円UP! ※研修期間有
時間 11:00～翌2:00
★1日2時間～、週1～OK
土日だけ、夜だけなど、好きな時間帯で働けます
待遇 食事補助、通勤費支給、制服貸与

求人問合せ先 四日市店 ☎059-357-3117 担当 田中

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。